

実習 簡易分光器の製作

<箱の工作手順>

切り抜く

工作用紙に

1. まずは、4桁番号・氏名を記入する。
2. 右図を頼りにして、工作用紙から分光器となる箱を切り取る。切るのは太線だけ!!
3. 斜線部は丁寧にくり抜いて穴を開ける。特に 2mm 未満の細い穴は注意せよ。
※光が入るスリット(穴)が大きくなってしまった場合は、余り紙を貼って細く修正する。
4. 1cm 四方の穴の周囲にセロテープを貼って紙を保護するようにする。
※この穴には何度もセロテープを貼ることになる。つげはがしに耐えられるようにする。

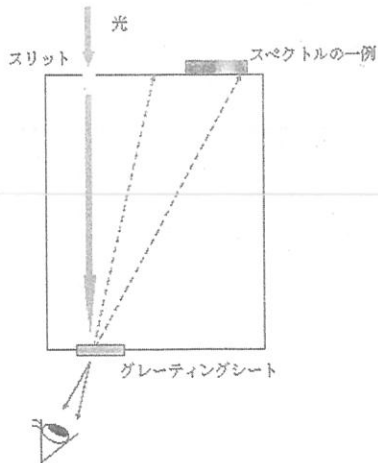
組立

5. 点線箇所はすべて山折り。爪や定規をあててしっかり折り目をつけること。
カッターをうまくつかうととてもきれいに折り曲げられる。
6. のりしろとしてはみ出す部分をうまく内側に入れると、崩れない箱になる。

グレーティングシートの向きの判断

7. グレーティングシート(回折格子)を
1cm 四方の穴にあてて、光のスペクトル
(虹色)が見える向きにセロテープでと
める。最低 2 辺とめれば十分。

※グレーティングシートは、なるべく指
でベタベタ触らないように持つのが
良い。



回収

箱を広げた状態で全員提出。
物理や化学の授業で利用する。

